

宍粟市立神戸小学校

1 学校の方針

今年度、本校は学校教育目標を「夢をはぐくみ、喜びあふれ、活みなぎる学校づくり」～笑顔いっぱい 元気いっぱい あいさついっぱい～とし、心身の健康を育み、共に助け合って辛抱強くがんばる児童の育成をめざして、教育活動に取り組んでいる。

何より学校は、児童が教職員や周囲の友人との信頼関係の中で、安心・安全に生活できる場であってはならない。児童一人一人が大切にされているという実感を持つとともに、互いに認め合える人間関係づくり、集団の一員としての自覚と自信を身に付けることができる学校づくりに取り組んで行く。そうした中で、児童生徒が自己肯定感や自己有感を育み、仲間と共に人間的に成長できる魅力ある学校づくりを進める。

そのために、いじめ防止に向けての日常の指導体制を定め、いじめの未然防止を図りながら、いじめの早期発見に取り組むとともに、いじめを認知した場合に適切かつ速やかに解決するため、以下の「学校いじめ防止基本方針」を定める。

2 基本的考え方

(1) いじめの定義

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。 ～「いじめ防止対策推進法」第二条（定義）より～

(2) 教職員の対応

- ① 「いじめはどこでも起こりうる問題である」ことを念頭に、日頃から子どもが発するサインを見逃さず、問題意識を持ち早期発見に努める。
- ② 「いじめは絶対に許されない行為である」ということを、きちんと子どもに伝えるとともに、命や人権に関わる問題として受け止め、最後まで指導する。
- ③ いじめられた時、いじめを見た時の対応のしかたを教える。
 - ひとりで悩まずに、友達や教師、保護者、相談機関に相談すること。
 - いじめを見たときや知ったときは、知らないふりをしないこと。
 - いじめられている友達を見たときは、勇気を持って止めに入ること。
 - いじめを止めることができないときは、友達や話しやすい教職員、大人に相談すること。
- ④ いじめられた子どもの気持ちを重視し、親身になって指導を行う。
- ⑤ 子どもたちの人間関係を先入観でとらえず、的確ないじめの実態把握に努め、根気強く継続的に対応する。
- ⑥ 周囲と連携して対応にあたる。
 - 「全教職員で組織的に対応」「家庭や関係機関との連携」

3 いじめの防止等の指導体制・組織的対応等

(1) いじめの未然防止について

「教育活動全体を通して、命や人権を大切に作る心と態度を育てる」ために、具体的に以下の取組を行う。

- ① 児童同士の関わりを大切に、互いに認め合い、共に伸びていこうとする支持的風土のある学級づくり・学校づくりを進める。
 - (学習規律の確立、係・委員会活動の充実、全校縦割り班活動の推進など)
- ② 児童の活動や努力を認め、自己肯定感を育む授業づくりに努める。
- ③ 教育活動全体を通じて、道徳教育・人権教育の充実を図るとともに、さまざまな体験活動を充実・推進し、命の大切さや相手を思いやる心の醸成を図る。
 - (生活科・総合学習、環境体験事業、ふるさと宍粟、自然学校、修学旅行、農園活動など)
- ④ 情報モラル教育を推進し、児童がネットの正しい利用とマナーについての理解を深め、ネットいじめの加害者、被害者とならないよう継続的に指導する。(特に、高学年について)

(2) いじめの早期発見に向けて

「子どもの小さな変化を敏感に察知し見逃さない体制づくり」や「実態把握に努める」ために、具体的に以下の取組を行う。

- ① 教職員が人権感覚を磨き、子どもの言葉を受け止め、子どもの立場に立ち、子どもを守り切る姿勢を大切にする。また、集団の中で配慮を要する子どもに気づき、ささいな言動から、心のサインを敏感に感じとれるよう、子どもの気持ちや行動・価値観を共感的に理解しようとするカウンセリングマインドの向上に努める。
- ② 教師と児童との温かい人間関係づくりや、保護者との信頼関係づくりに努め、交友関係やいじめ等について相談しやすい環境を整えておく。
 - (生活ノートの活用、学校だより・学級通信の定期的発行など)
- ③ 職員会議の中に「神戸っ子を語る」時間を設け、全教職員でひとりひとりの子どもたちの様子について話し合い、共通理解を図る。
- ④ アンケートにもとづく教育相談を定期的実施(年3回)し、児童の小さなサインを見逃さないように努める。(学級担任はアンケートを回収し、気になる児童からの聞き取り調査をする。場合によっては、校長に報告し「校内いじめ対策委員会」で協議する。)
 - (校長・教頭・木下・庄・中田・西村)

いじめアンケート調査

神戸小学校 学校生活に関するアンケート(児童用)

※ このアンケートは、みなさんが友だちとなかよく、そして楽しく学校生活を過ごすことができるようにするための大事なアンケートです。他の子と相談したり、他の子の用紙を見てはいけません。あてはまる記号に1つだけ○をつけてください。

年 組 男・女 No. 平成29年6月実施

1 1学期(4月～)新しい学年になってから、あなたは神戸小学校の人に、次のようなことをされたことがありますか？

① 「なかまはずれ」にされたり、みんなから無視された。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
② 悪口やかかげ口を言われた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
③ 物を隠されたり、こわされたりした。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
④ いやなことを、させられた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
⑤ たたかれたり、けられたりした。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
⑥ お金や物をとられた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
⑦ ネット上でいやなことを書かれた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
⑧ そのほかのいじめをされた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上

2 1学期(4月～)新しい学年になってから、あなたと同じ神戸小学校の人が、次のようなことをされているのを見たり聞いたことがありますか？

① 「なかまはずれ」にされたり、みんなから無視されていた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
② 悪口やかかげ口を言われていた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
③ 物を隠されたり、こわされたりしていた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
④ いやなことを、させられていた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
⑤ たたかれたり、けられたりしていた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
⑥ お金や物をとられていた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
⑦ ネット上でいやなことを書かれていた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上
⑧ そのほかのいじめをされていた。	ア ない・ある→	イ 1, 2回	ウ 3, 4回	エ 5, 6回	オ それ以上

3 あなたは学校へ来ることが楽しいですか？ ア 楽しい イ どちらかというくらい楽しい ウ どちらかというくらい楽しくない エ 楽しくない

4 いじめのことで、先生に相談したいことがありますか？ ア ない イ ある